



各報道機関文教担当記者 殿

9/17 から5回にわたり里山・里海の取組みを紹介

東京都中央区との連携講座を企画・実施

金沢大学では、東京都中央区と連携し、9月17日から隔週5回にわたり、里山が抱える現代的課題や魅力などをわかりやすく紹介する講座を実施します。

本学は平成21年8月に首都圏における活動拠点、情報発信・収集拠点及び同窓生との交流の場として、東京都中央区日本橋室町に金沢大学東京事務所をオープンしました。

東京事務所オープンから1年が経ち、中央区民カレッジとして中央区との連携講座を企画、さらに、今年は国際生物多様性年にあたり、本学が誇る里山・里海研究スタッフにより、「里山の魅力と未来」と題して、角間キャンパスや能登半島で展開している様々な里山・里海についての取組みを紹介します。

連携講座 国際生物多様性年～里山の魅力と未来～

日時： 第1回 平成22年 9月17日（金） 14:00～16:00
第2回 平成22年10月 1日（金） 14:00～16:00
第3回 平成22年10月15日（金） 14:00～16:00
第4回 平成22年10月22日（金） 14:00～16:00
第5回 平成22年11月12日（金） 14:00～16:00

場所： 中央区立築地社会教育会館
東京都中央区築地4丁目15-1 電話03-3542-4801

その他： 受講にあたっての問合せ
東京都中央区区民部文化・生涯学習課生涯学習係 金広
電話 03-3546-5524～6

つきましては、事前及び当日の取材・報道にご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

本件照会先

担当

総務部総務課副課長 荒牧 Tel：264-5905

広報戦略室 松本

Tel：264-5024



◆国際生物多様性年～里山の魅力と未来～

講座番号 ③-5

時間：午後2時～4時

場所：築地社会教育会館

回数：5回

受講料：1,500円

定員：50名

主 題 2010年は国際生物多様性年となっており、10月には生物多様性条約第10回締結国会議（COP10）が名古屋市を中心に開催されます。金沢大学は加賀百万石の歴史文化都市、金沢市の東部角間丘陵地に位置し、キャンパス内に広大な里山を持っています。

金沢大学は加賀藩の居城であった金沢城内にキャンパスを設けていましたが、総合移転計画により現在地に移転し、キャンパス内に有している里山を利用して教育研究活動を行ってきました。また、その研究は能登半島にも拡大し、様々な事業に取り組んでいます。

金沢大学が誇る里山・里海研究スタッフにより、里山が抱える現代的課題や魅力などについてわかりやすく紹介します。

※金沢大学は、首都圏における活動拠点、情報発信・収集拠点及び同窓生との交流の場等として、平成21年8月に金沢大学東京事務所を日本橋室町にオープンしました。

回数	日程	講 義 内 容	講 師 名
第1回	9/17(金)	里山はどう使われてきたか	堀内 美緒
第2回	10/ 1(金)	生物多様性、地域連携、そして能登	宇野 文夫
第3回	10/15(金)	里山里海の未来可能性 能登半島を例として	中村 浩二
第4回	10/22(金)	キャンパスの里山、角間の里山自然学校	佐川 哲也
第5回	11/12(金)	里山の恵み キノコ	赤石 大輔

講 師 紹 介

堀内 美緒 (ほりうち みお)

金沢大学地域連携推進センター博士研究員。農学博士。京都大学農学部卒、同大学院農学研究科修了。日本学術振興会特別研究員、国連大学高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニットプログラムアソシエイトを経て、現職。

宇野 文夫 (うの ふみお)

金沢大学地域連携推進センター客員教授・地域連携コーディネーター。慶応義塾大学法学部政治学科卒業。新聞記者、民法テレビ局報道制作局長・プロデューサーを経て2005年より現職。国際生物多様性年に向けた環境イベント「能登エコ・スタジアム」のプロデュースを手がける。

中村 浩二 (なかむら こうじ)

金沢大学社会貢献担当学長補佐 同大環日本海域環境研究センター長。農学博士。京都大学農学部卒、同大学院単位取得退学。主な研究課題、熱帯昆虫の個体群動態、昆虫類の個体群動態、里山生態系の動態研究・保全・活用。能登里山マイスター養成プログラム、里山里海アクティビティの創出、能登いきものマイスターの養成、里山里海再生学の構築の研究代表者。

佐川 哲也 (さがわ てつや)

金沢大学人間社会研究域人間科学系教授。角間の里山自然学校事務局長。教育学修士。愛媛大学教育学部卒、筑波大学大学院体育科学研究科単位取得退学。主な研究課題は、里山を活用した地域活性化に関する研究、大学の里山キャンパスを活用した学生の里山リテラシー育成支援。

赤石 大輔 (あかいし だいすけ)

NPO「能登半島おらっちゃんの里山里海」専務理事。理学博士。金沢大学理学部生物学科卒業。同大学院自然科学研究科生命・地球学専攻修了。同大学院自然科学研究科博士後期課程（生命科学）修了。金沢大学地域連携推進センター博士研究員（能登半島里山里海自然学校常駐研究員）を経て現職。専門は生態学。主な研究課題は、里山のキノコと昆虫の関係。